



子どもたちがもっている底力に感動

校長 藤木 秀泰

11月17日（日）に、“飛騨市探究フェス”が開催され、本校から2・3年生のグループが、神岡FIELD学や、探Q学習で取り組んでいることを発表しました。

この時期は、まだ探Q学習の成果を発表するには早かったのですが、その代わりに、神岡FIELD学のねらいや、授業をはじめいろいろな活動をつないで取り組んでいること、3年間をつないだカリキュラムであることなど、地域のみなさんに知っていただくよい機会になりました。また、探Q学習では、取り組みの途中で、たくさん試行錯誤している様子を発表したことで、日頃、どんなふう活動しているかわかってもらうことができたと思います。神岡中の発表について、簡単に紹介します。

2年生のグループは、**企業クエスト**で、「老田屋」さんから、イベントでラーメンを販売するときのポップやプライスカードづくりの依頼を受けて、取り組みました。これでいいと思って提案しても何度もやり直しになったことや、活動を通して学んだことを発表しました。

3年生のグループは、昨年の卒業生のマイテーマを引き継いで、**薬草×化粧品の開発**に取り組みました。今年は、ハンドクリーム作りに挑戦し、理科で習ったことを生かしながら励み、友達に使ってもらって意見を聞くなどしてようやく完成させるまでの道のりを発表しました。

3年生の別のグループは、**教育をマイテーマにして**、保育園児が小学校に入学したとき、生活や勉強で困らないように、学校生活を紙芝居で紹介して見通しがもてるように考えました。一方、学校に通うことに抵抗がある子たちに焦点を当てた生徒は、子どもの居場所づくりのための施設の紹介をしました。

また、神岡町のイベント“**ミズベリング**”グループは、企画から運営まで関わらせていただくことができ、魅力あるイベントを創るためのノウハウや、そのための資金がどのように賄われているのかについて学んだことを発表しました。

探究フェスの最後には都竹市長さんのご講評をいただきましたが、私たちが伝えたいと願ったことを全て価値づけていただき、大変ありがたく思いました。

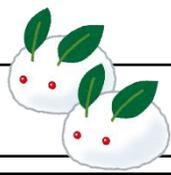
発表の内容だけでなく、態度もすばらしく、多くの方からお褒めの言葉をかけていただきました。

「人前でも、伝えたいことを堂々と話す姿」「聴いている人を意識して、聴き取りやすい声の大きさや速さで話す姿」「聴く人を見て、反応を確かめながら話す姿」「聴いている人を飽きさせないように、質問したり、クイズを出したり、工夫して話す姿」「発表に対する質問に、適切に答える姿」など、探Qの時間の取り組みだけでなく、いろいろな教科の授業や日々の生活の中で身につけた力を十分に発揮していました。その姿を見て、**子どもたちの底力ってすごいと心から感動しました。**

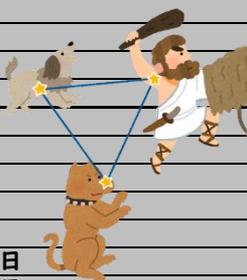
現在取り組んでいる探Q学習の成果を報告する、「**探Q発表会**」を、来年の**2月12日（水）**に開催します。1年生から3年生まで、全てのグループが発表する予定です。どなたでも参観できますので、ぜひたくさんの方にご来場いただきますようご案内いたします。



12月の行事予定



日	曜	行事	部活	バス
1	日			
2	月		×	14:50
3	火		○	16:30
4	水	2,3年生防災授業	○	16:30
5	木	新入生半日入学、情報モラル講話	×	15:55
6	金	神岡 GR	○	16:30
7	土			
8	日			
9	月	神岡 GR	×	14:50
10	火	OT 訪問	×	15:55
11	水	1,2年テスト前日早帰り、SC 来校日	×	13:50 15:55
12	木	1,2年生後期中間テスト、3年生実力テスト	×	15:55
13	金		○	16:30
14	土	飛騨市政 20 周年 記念式典		
15	日			
16	月		×	14:50
17	火		○	16:30
18	水		○	16:30
19	木		×	15:55
20	金	神岡 GR	○	16:30
21	土			
22	日			
23	月	神岡 GR	×	14:50
24	火	OT 訪問	○	16:30
25	水	SC 来校日	○	16:30
26	木	冬休み前集会、3期終了	×	13:45
27	金	◆冬季休業日(～1/10まで) 学校閉庁日	×	
28	土		×	
29	日		×	
30	月		×	
31	火	大晦日	×	
1	水	元日	×	
2	木		×	
3	金		×	
4	土		×	
5	日		×	
6	月	学校閉庁日	×	
7	火	学校閉庁日	×	
8	水			
9	木			
10	金	さくら食堂		
11	土			
12	日			
13	月	成人の日		
14	火	冬休み明け集会、4期開始	×	14:50



受賞等についてご紹介

- ◆第49回飛騨児童・生徒木工工作コンクール
高山ライオンズクラブ会長賞 大坂 桜矢
協同組合飛騨木工連合会理事長賞 下裏 響己
- ◆飛騨市火災予防ポスターコンクール
優秀賞 津田 果凜、優良賞 西田 幸乃
佳作 松葉 一華
- ◆全国間税会総連合会主催 税の標語コンクール
高山税務署長賞 西 結侏
入選 大前 琴音
- ◆第6回セントレア空の絵コンテスト
入選 谷口 瑠海
- ◆神岡鉱業創業 150 周年記念絵画プロジェクト
作品選出 歸家 悠吾、谷口 瑠海、
西村 心ノ羽、甲谷 瑠花
- ◆福祉のつどい意見発表
学校代表 山本 結巴



神岡 FIELD 学

11/6(水),14日(木) 1年生防災授業「風水害 24」

1年生 FP(フィールドパートナー)の盤所杏子さんを講師に迎え、災害シミュレーション授業「風水害 24」を開催しました。仮想のニュース速報による災害発生からの時間経過に合わせ、自分が置かれた様々な状況の中で、何を優先して行動すべきか?というリアルな仮体験をしました。災害が起こった時に、この体験をした神中生が、家族や地域の方の命を守ることができるよう、実践的な力を身に付けることができた貴重な体験となりました。



11/6(水) 3年生「健康教室」



助産師の長田直子さんを講師に迎え、「サイコなパートナーをみつけよう!」をテーマとし、奇跡の中で生まれた自分たちの命と心と体を大切にしようという講演会を開催しました。3年生の感想には『人の命も自分がもらった命も当たり前じゃないから、大切にしようと思えました。』とあり、改めて「命」の大切さについて学ぶことができました。

11/16(土) 福祉のつどい

飛騨市社会福祉協議会主催の福祉のつどいに、学校代表として2年生の山本結巴さんが参加し、「ふるさと貢献とは」というテーマで意見発表を行いました。福祉という言葉の定義を調べる中で、自分のボランティアに対する意識を深め、堂々と考えを語りました。



11/17(日) 飛騨市 探究フェス



紙面表にも記載のとおり、探究フェスではこれまで多くの地域の方や企業さんと共に取り組んできたことを、生徒のプレゼンテーションと展示物にて発表しました。来年の2月12日(水)には、全校生徒による「神岡中学校探Q発表会」を神岡町公民館にて開催予定です。詳細が決まりましたら、今後改めてご案内します。

中高一貫教育

11/9(土) ひだかみアカデミア がくしゃへ GO!

飛騨神岡高校を会場とし、世界的な学者から地域で活躍するその道の達人といった幅広い講師を招き、学ぶ楽しさ体験する、計21の講座が開かれました。様々な年代の方と一緒に神中生も参加し、体験的に学びを深めました。



11/15(金) 3年生「ロボット講座」



連携型中高一貫教育の一環で、飛騨神岡高校ロボット部顧問の中村英樹先生による、「ロボット講座」を開催しました。今後さらにAIが発達する中、人間がどのようにAIを活用し、共存していくかが大切だということを学びました。

◇後期生徒会活動を紹介!

右の二次元バーコードをスマートフォンやタブレットで読み込んでいただくと、後期生徒会のメンバーが作成した、生徒会活動紹介動画をご覧いただけます。前期の成果を引き継ぎながら、後期生徒会スローガン「熱をつなぐ」の達成を目指し、執行部および各委員会が取り組む活動計画をご覧ください。なお、動画の公開期間は12月末までとさせていただきます。



※紙面版のみの公開しております。ご了承ください。